

VALUES ネットユーザー行動分析トレンド report <少額投資非課税制度 NISA>

- ◆ NISA 口座開設 10 月スタートで進む「NISA」の認知
——金融資産保有者のうち、「名称を知っている」9割、「内容まで理解している」6割
- ◆ 「既に NISA 口座開設済み」の割合は、20代男性・50代以上男女で4割超と高い
- ◆ NISA 認知層は金融系サイトで積極的に情報収集。閲覧1位は「Yahoo! ファイナンス」

2013年10月25日

株式会社ヴァリュース

ネット行動分析サービスを提供する株式会社ヴァリュース（本社：東京都港区、代表取締役社長：辻本 秀幸）は、2014年1月より少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」が導入されるにあたり、株式・投資信託・FXなどの金融資産を保有している一般消費者が、この制度をどの程度認知・理解しているか調査するとともに、ネット検索・行動にどのような特徴があるか、ヴァリュースのネットユーザー行動ログと属性情報を用いた分析サービス「VALUES eMark+」を使用して分析しました。

【調査・分析概要】 全国の VALUES モニターを対象として、2013年10月11日～16日にアンケート調査を実施し、証券取引経験の有無やNISAの認知・利用意向などを16,122人から聴取。続いて、アンケート回答者のうち株式・投資信託・FXなどの金融資産を保有している人を対象に、2013年9月度ネット行動ログを比較・分析しました。

● 結果サマリー ●

- ◆ **10月のNISA口座開設スタートで進む「NISA」の認知
～金融資産保有者のうち、「名称を知っている」は9割、「内容まで理解している」は6割**

株式・投資信託・FXなどの金融資産を保有している人にNISAについて尋ねたところ、「NISAの名称を知っている」は90.3%、「内容まで理解している」は57.3%となりました。10月1日のNISA口座の開設手続きスタートにともないニュース・CMでも話題になったことから、NISAの認知および内容理解は高まっているといえそうです。

- ◆ **「既にNISA口座開設済み」の割合は、20代男性・50代以上男女で4割超と高い**

NISAを知っていて内容も理解している人に、NISAの口座開設状況をたずねたところ、20代男性及び50代・60代以上のシニア層で「既にNISA口座を開設している」が4割を超え、他の性・年代層より高い結果となりました。特に60歳以上の男性では51.7%と過半数を超えていました。

- ◆ **NISA認知者は経済・金融サイトで積極的に情報収集。1位は「Yahoo! ファイナンス」**

2013年9月度のネット行動ログを分析したところ、NISA非認知層（知らない・内容がわからない）に比べてNISA認知層（内容を理解している）がよく閲覧したサイトのTOP5は全て経済・金融系のサイトとなっており、1位「Yahoo! ファイナンス」、2位「SBI証券」、3位「日本経済新聞」でした。NISA認知者は投資やマネーの情報サイトによくアクセスし、積極的に情報収集をしていたことがわかります。

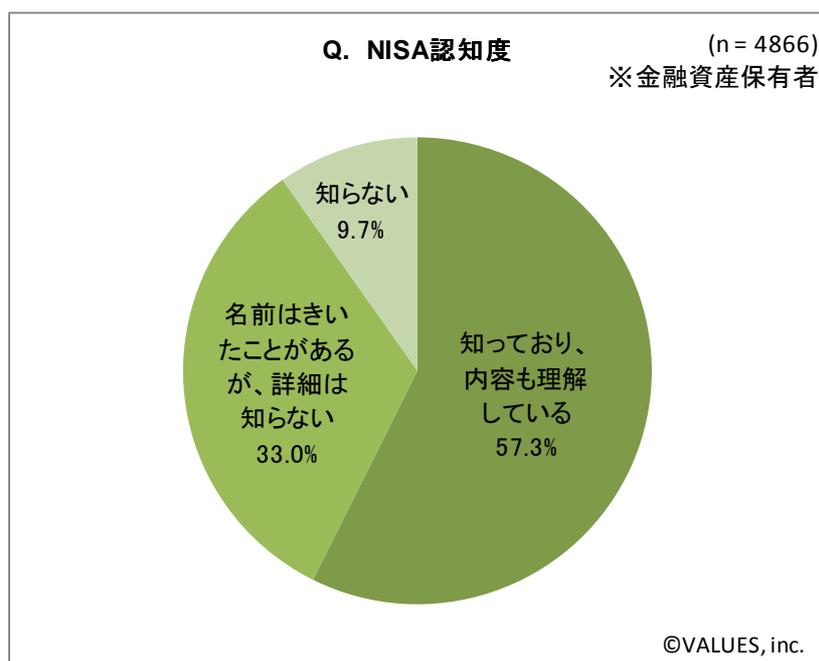
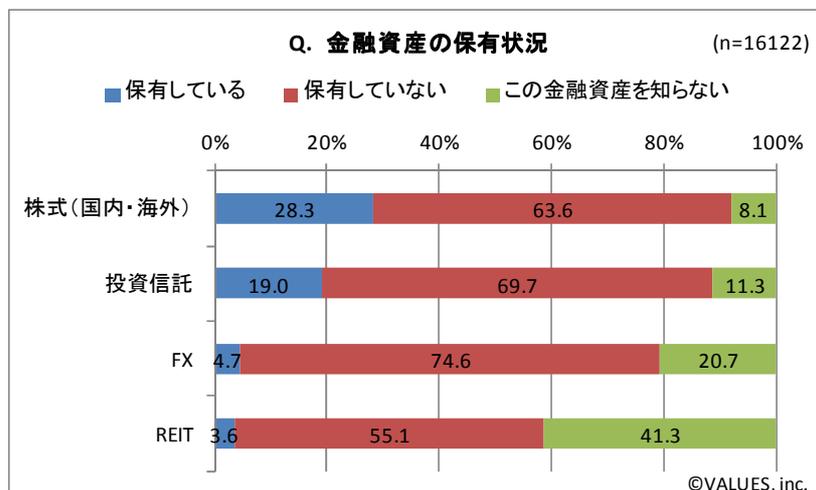
● 結果概要 ● ①アンケート結果 編

◆ 10月NISA口座開設スタートで進む「NISA」の認知
～金融資産保有者のうち、「名称を知っている」は約9割、「内容まで理解している」は6割

2013年10月11日～16日にヴァリュースモニターを対象に実施したアンケートで、現在の金融資産の保有状況を尋ねたところ、株式（国内・海外）が28.3%、投資信託が19.0%、FXが4.7%、REITが3.6%でした。

これらの金融資産を保有していると回答した人に、「NISA」を知っているか尋ねると、「知っており、内容も理解している」が57.3%、「名前はきいたことがあるが、詳細は知らない」が33.0%、「知らない」が9.7%となりました。

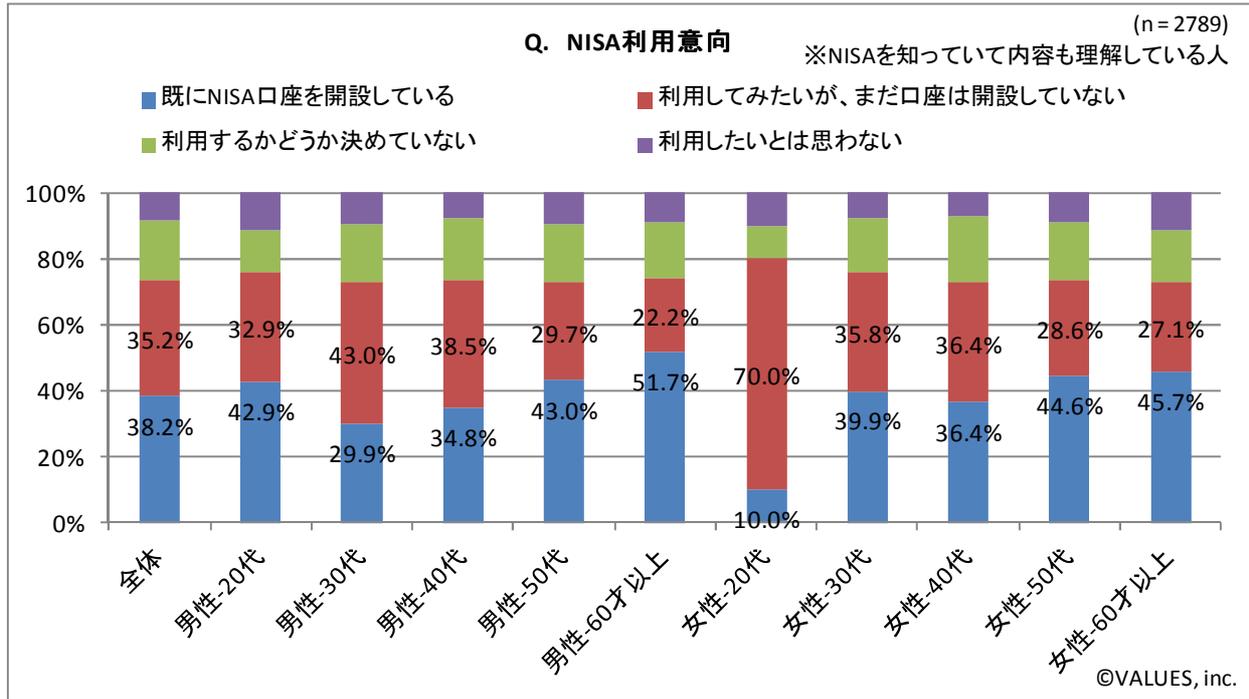
10月1日よりNISA口座の開設手続きが証券会社や銀行などの各金融機関でスタートし、メディア・テレビCMなどでも話題になったことから、「NISA」の認知が進んだと考えられます。



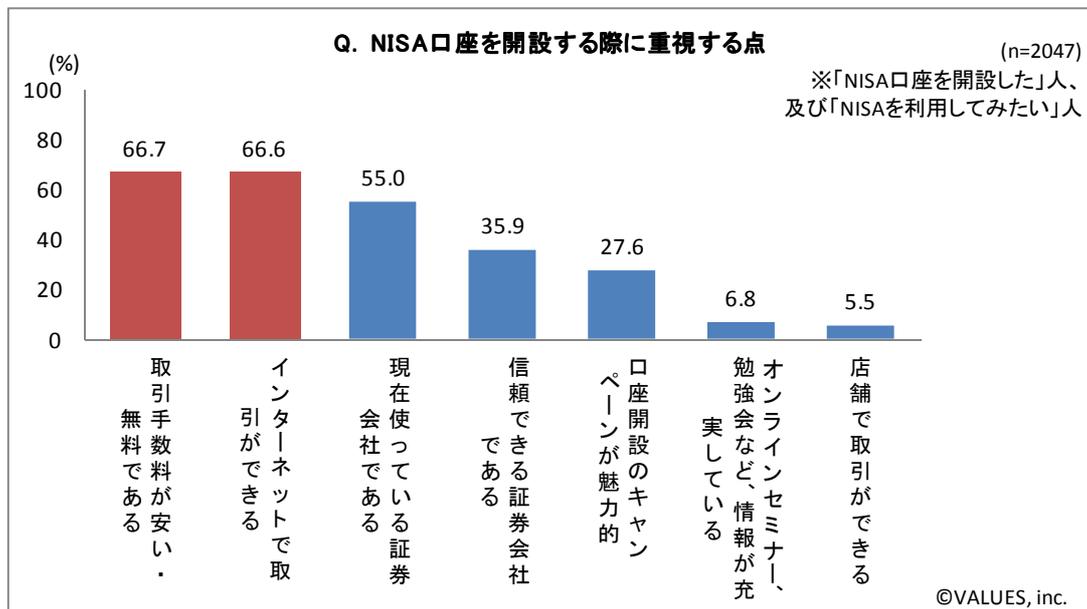
◆ 「既にNISA口座開設済み」の割合は、20代男性・50代以上男女で4割超と高い

次に、NISAを知っていて内容も理解している人に対し、NISAの利用意向・口座開設状況について尋ねました。

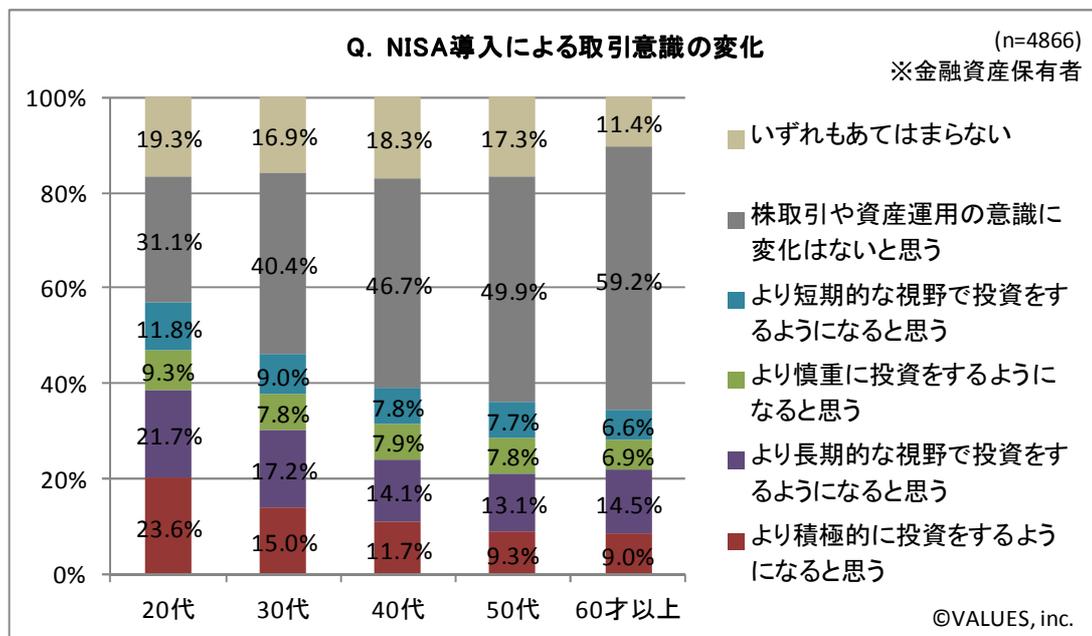
年代別に比較してみると、20代男性、及び50代・60代以上のシニア層で「既にNISA口座を開設している」が4割を超え、他の性・年代層より高い結果となりました。特に60歳以上の男性では51.7%と過半数を超えていました。NISAへの対応・準備は、団塊世代以上の層でとくに進んでいるようです。



また、「NISA口座を開設した」人、及び「NISAを利用してみたい」人に口座開設時に重視するポイントをたずねたところ、「取引手数料の安さ」、「インターネットで取引できる」が2大重視点となりました。節税効果を十分に生かしたい、かつ取引の利便性も重要、と考えている人が多いようです。



アンケート調査では、最後にNISA導入による取引意識の変化についても尋ねました。年代別に比較すると、50代・60代以上のシニア層では「株取引や資産運用の意識に変化はない」と回答する割合が6割近くあるのに対し、20代・30代では、「より積極的に投資をするようになる」「より長期的な視野で投資をするようになる」と回答した割合が他の世代よりも高くなっており、NISAが若年層の投資意欲を刺激するきっかけになりそうなことがうかがえます。



● 結果概要 ● ② ネットログ分析 編

◆ NISA 認知者は経済・金融系サイトで積極的に情報収集。1位は「Yahoo! ファイナンス」

NISA を知っている人と知らない人で実際のネット行動にはどのような差があるのでしょうか。アンケート回答結果から、金融資産を保有している人を①NISA 認知層 (NISA の内容を理解している) ②NISA 非認知層 (NISA を知らない・内容がわからない) に分けて 2013 年 9 月度の接触サイトを比較しました。

NISA 認知層と NISA 非認知層との間で乖離(差)が大きい順に接触サイトランキングを作成したところ、NISA 非認知層に比べて NISA 認知層がよく閲覧したサイトは、1 位「Yahoo! ファイナンス」、2 位「SBI 証券」、3 位「日本経済新聞」、4 位「マネックス証券」、5 位「住信 SBI ネット銀行」と上位 5 サイトを経済・金融機関係サイトが占めました。他にも上位 20 サイトには銀行や証券会社のサイトが多数ランクインしています。NISA 認知者は投資やマネーの情報サイトによくアクセスし、積極的に情報収集をしていたことがわかります。

NISA認知層がよく閲覧するサイトランキング (2013年9月)

NISA非認知層(知らない・内容がわからない)に比べてNISA認知層(内容を理解している)の接触が多いサイトランキング

順位	サイト名	ドメイン	UU 推計	①NISA 認知層 の接触率	②NISA 非認知層 の接触率	NISA認知層と 非認知層の差 (①-②) ポイント
1	finance.yahoo.co.jp	Yahoo! ファイナンス	793,206	38.1%	20.7%	17.40%
2	www.sbisec.co.jp	SBI証券	510,670	24.5%	10.2%	14.34%
3	www.nikkei.com	日本経済新聞	549,618	26.4%	15.7%	10.65%
4	www.monex.co.jp	マネックス証券	268,858	12.9%	4.7%	8.15%
5	www.netbk.co.jp	住信SBIネット銀行	291,721	14.0%	6.3%	7.67%
6	textream.yahoo.co.jp	textream(テキストリーム)	343,700	16.5%	9.2%	7.31%
7	mizuhobank.co.jp	みずほ銀行	676,227	32.4%	25.7%	6.77%
8	www.rakuten-card.co.jp	楽天カード	530,838	25.5%	19.0%	6.52%
9	www.jal.co.jp	日本航空 (JAL)	705,090	33.8%	27.4%	6.45%
10	bk.mufg.jp	三菱東京UFJ銀行	628,028	30.1%	23.9%	6.28%
11	www.rakuten-sec.co.jp	楽天証券	331,493	15.9%	9.9%	6.03%
12	www.nomura.co.jp	野村証券	208,611	10.0%	4.0%	6.03%
13	www.nissui-kenko.com	海の元気倶楽部(ニッセイ)	522,378	25.1%	19.4%	5.62%
14	contents.netbk.co.jp	住信SBIネット銀行	321,802	15.4%	9.9%	5.59%
15	gnavi.co.jp	ぐるなび	704,148	33.8%	28.2%	5.54%
16	www.morningstar.co.jp	投資信託のモーニングスター	137,817	6.6%	1.1%	5.46%
17	www.sapporobeer.jp	サッポロビール	385,555	18.5%	13.1%	5.43%
18	www.yahoo.co.jp	Yahoo! JAPAN	1,589,812	76.3%	70.9%	5.42%
19	www.proud-web.jp	プラウド(野村不動産)	288,170	13.8%	8.5%	5.33%
20	rakuten-bank.co.jp	楽天銀行	454,364	21.8%	16.7%	5.13%

©VALUES, inc.

※UU推計: 該当ウェブサイトを訪問したと思われるUnique User人数。VALUES保有モニターでの出現率を基に、国内ネット人口に則して推測。

◆ NISA 認知層の検索キーワードランキング（2013年9月度）

— 「NISA」関連ワードの上位は「NISA」「NISA キャンペーン 比較」「NISA 落とし穴」など

NISA 認知層（NISA の内容を理解している）が NISA に関連する情報をネット上でどのように探しているかを調査するため、9 月度の Google、Yahoo!での検索において「NISA」を含むキーワードを抽出し、検索ユーザー数順にランキングしました。

上位 10 ワードでは、「NISA」「NISA とは」という制度そのものに関するキーワードだけでなく、「NISA キャンペーン 比較」「NISA 落とし穴」「NISA デメリット」などのキーワードも検索されており、NISA のメリットだけでなくデメリットも理解した上で有効活用したい、NISA 口座開設のため客観的な情報を得たい、というユーザーの意識が検索ワードからうかがえます。

「NISA」を含む検索キーワードランキング
※集計対象：Google検索とYahoo!検索
(上位10ワード)

順位	検索キーワード【9月度】
1	NISA
2	NISA キャンペーン 比較
3	NISA 落とし穴
4	NISA デメリット
5	NISAとは
6	NISA 比較
7	NISA 投資信託
8	NISA 住民票
9	NISA 積立投信 振替
10	「NISA」とはどういう制度?

©VALUES, inc.

■株式会社ヴァリューズについて

株式会社ヴァリューズは、マーケティングノウハウと IT 先端技術を活用して、新たな市場価値の創造をサポートする、事業成長支援企業です。 20 万人規模の一般インターネットユーザーの行動ログとデモグラフィック（属性）情報を活用した次世代マーケティング手法「VALUES eMark+」（ヴァリューズ イーマークプラス）サービス提供のほか、経営課題のコンサルティングから、課題解決、販売促進の支援まで、独自のノウハウとソリューションで多くの企業を支援しています。

株式会社ヴァリューズ ホームページ

<http://www.valuesccg.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ヴァリューズ 子安（こやす）

TEL: 03-6277-6812 E-mail: press@valuesccg.com